



フェヒナーデー2017(第33回国際精神物理学学会大会)が福岡市電気ビルにて開催!

九州大学大学院芸術工学研究院附属応用知覚科学研究センターは、2017年10月22日(日)から26日(木)までの5日間にわたり、福岡市渡辺通の電気ビルにて、精神物理学(心理物理学)分野の世界最大の国際学会「フェヒナーデー2017」を開催します。フェヒナーデーは年1回開催される国際学術会議であり、心理学、脳科学、知覚科学、計算論、生理学などの幅広い分野の研究者が一堂に会し、人間の「こころ」について議論がなされます。33回目となる本大会は、九州大学の心理系・知覚系研究者からなる応用知覚科学研究センターの主催にて、世界13カ国以上からおおよそ150名の精神物理学に関わる研究者が集合し、上記の幅広い分野より研究成果が発表されます。

応用知覚科学研究センターが本学会を主催することにより、アジアにおける感覚・知覚の国際研究拠点として国内外にアピールするとともに、学会を通じて研究者同士の交流を促進することで、上記諸分野にまたがる学際的な国際研究者間ネットワークを構築します。

●概要

会議名 フェヒナーデー2017(第33回国際精神物理学学会大会) <http://fechnerday.com/fd2017/>

日時 2017年10月22日(日)～26日(木)(27日(金)はオプションルツアー)

会場 福岡市中央区渡辺通 電気ビル(共創館、本館)

主催 九州大学大学院芸術工学研究院附属応用知覚科学研究センター

協力 公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー

参加者 150名程度

●基調講演

東京大学 本吉勇先生

"Visual psychophysics with natural images"

Ghent 大学 Robert Hartsuiker 先生

"Processing spoken words in a second language: Competition, prediction, and alignment"

●シンポジウム

- ・国際五感シンポジウム
- ・時間知覚シンポジウム
- ・自己移動感覚シンポジウム



FECHNER DAY 2017



～研究者からひとこと～

学会の目指すところは、
「アットホームな国際会議」です!

感覚・知覚研究を中心とする研究分野に高い志を持つ研究者が集まり、気取らず活発に議論ができる場になります。福岡観光コンベンションビューローの協力を得て、世界各地より来訪する参加者に開催地福岡の魅力を積極的に発信し、交流を促進していきます。

【お問い合わせ】九州大学芸術工学研究院 准教授 妹尾武治

電話: 080-3538-8374

Mail: seno@design.kyushu-u.ac.jp

FECHNER DAY 2017 IN FUKUOKA

第 33 回国際精神物理学会大会

10 月 22 日～26 日

シンポジウム提案の締め切り:

2017 年 4 月 7 日

内容梗概締め切り: 2017 年 5 月 5 日

電気ビル

(共創館 & 本館)

福岡市中央区渡辺通 2 丁目 1-82

基調講演者:

本吉 勇, ROBERT HARTSUIKER

メール:

fd2017@design.kyushu-u.ac.jp

HP:

<http://www.fechnerday.org/fd2017/>



FECHNER DAY 2017

SPONSORED BY

ReCAPS

九州大学 芸術工学研究院 応用知覚科学研究センター

組織委員会

中島 祥好, 上田 和夫, GERARD B. REMIJN